

# 意見交換

## 開催概要

名称	ご意見交換会
日時	2023年2月24日（金） 12:30～14:00
テーマ	NTN技術の導入可能性
参加者	<ul style="list-style-type: none"><li>総務省 重要無線室</li><li>内閣府</li><li>スケーラビリティWG<ul style="list-style-type: none"><li>豊嶋WG長</li><li>エリクソン・ジャパン</li><li>ソフトバンク</li><li>事務局</li></ul></li></ul>

## 詳細

議論テーマ	<ul style="list-style-type: none"><li>スケーラビリティWGで収集した活用事例をご紹介します、今後のNTN技術の活用可能性についてご意見交換を行った。</li><li>特に、PSLTEや防災時の対応の観点でのご意見を頂いた。</li></ul>
議論内容	<ul style="list-style-type: none"><li>主には以下の点でご意見を頂いた。<ol style="list-style-type: none"><li>災害時にも使われる自治体のネットワークはコストがどこまで低廉化できるのかと、どれだけメンテナンスフリーで安定的に繋がるかが重視される。大容量通信など、高機能部分はあまり響かない。既存のシステムが満たしてきた可用性のニーズへの対応はそのままに、付加価値を提供できるかどうか。ETCのように、官の需要にあわせて技術導入を行って展開していく形もある。</li><li>自営/公衆ネットワークを同じネットワーク上に載せることについても、帯域を分けることで対応できることを試行中。公衆網から自営系へのアプローチは今後ますます重要になる。</li><li>そもそもの衛星回線が貧弱な状態になっているネットワークなどには置き換え需要があるのではないかと。地上波回線ではビデオ会議などが当たり前な中でメール送受信も苦労するような帯域幅のものは不満も出ている。</li><li>現状の認識ではあくまでNTNは地上系ネットワークのバックアップおよび代替としてのものになっているので、地上系が使えなくなった時に使えることが大前提。地上系ネットワークからの独立性があると好ましい。</li></ol></li></ul>